

みんなではまらっせん

2018年度 立教たかたコミュニティ大学 第3回

パラスポーツ

ゴールボウル

物の世界を
体験してみよう

入場無料
申込不要

体験

講師

若杉 遥氏
江黒 直樹氏

ロンドンパラリンピックゴールボール金メダリスト、
立教大学社会学部卒業

元全日本女子ゴールボールチームヘッドコーチ

日時

2018年12月16日(日)
13:00-15:45

子どもからご高齢の方まで楽しめる内容となっております。動きやすい服装でお越しください。運動が出来る室内履きをご持参ください。

集合場所

陸前高田グローバルキャンパス

モンティ・ホール

〒029-2206 陸前高田市米崎町字神田113番地10

お問い合わせ

立教大学陸前高田サテライト事務局

TEL : 03-3985-4967

MAIL: rrs@rikkyo.ac.jp

主催：立教大学陸前高田サテライト

共催：陸前高田グローバルキャンパス

後援：陸前高田市・陸前高田市教育委員会



RIKKYO UNIVERSITY
RIKUZENTAKATA SATELLITE

アイシェード



ゴールボールというスポーツを知っていますか？

このスポーツは視覚に障害のある人のスポーツとして開発され、パラリンピックの正式種目の一つです。このスポーツは、選手はアイシェードと呼ばれる目隠しを着用し、3対3で行う対戦型のスポーツです。視力を使わず、ボールの中に入っている鈴の音、コートラインの凹凸や仲間の声を頼りに競技を行います。本講義では、ゴールボールの体験教室を行い、この競技の魅力をお伝えしたいと考えています。



若杉 遥 氏

1995年8月23日生まれ。
2018年3月立教大学社会学部卒。
中学2年生の時に、病気が原因で視覚障害となり、その後学校の教員からの勧めでゴールボールを始める。2012年ロンドンパラリンピックに出場し金メダルを獲得。2016年リオデジャネイロパラリンピック5位入賞。現在も競技活動を中心に活動を行っている。

視覚障害のスポーツに携わり28年。中でもゴールボール競技では2004年アテネパラリンピック銅メダル、2012年ロンドンパラリンピック金メダルのヘッドコーチとして出場。現在は、男子チームのコーチを担当。

ゴールボールの強化のみならず、各地区の普及活動にも力を注ぎ、地元埼玉では初・中級者を中心に練習会や大会の計画をたて実施している。

2020年以降、「障害スポーツ」が「生涯スポーツ」に変わるよう活動を行っている。

江黒 直樹 氏

——立教たかたコミュニティ大学とは——

立教大学が主催する市民の皆さま向けのプログラムです。立教ならではの特色あるプログラムを開催していきます。次回の講座は以下の通りです。奮ってご参加ください。

日時：2019年2月23日（土）13:00～15:10

場所：陸前高田グローバルキャンパス ☆変更の可能性があります

講座名：新しいモノサシSDGsで世界、地域を考えよう

講師：国谷裕子 氏（東京藝術大学理事、慶応義塾大学特別招聘教授、キャスター）